メーカー	Leica	機種名	TS16（version11）

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	無線ハンドル

【観測条件】
・Leica社製の無線ハンドルRH16が必要
・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能

TREND-FIELDの観測条件設定







メーカー	Leica	機種名	TS16（version11）

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	無線ハンドル

【観測条件】
・Leica社製の無線ハンドルRH16が必要
・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能

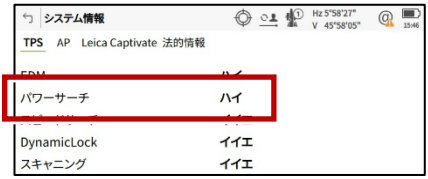
1 ［設定］を選択します。

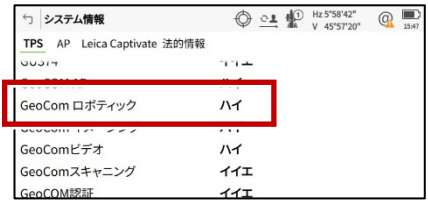


2 ［システム情報］を選択します。



3 システム情報が表示されますので、以下の確認を行います。
・パワーサーチが「ハイ」、
GeoComロボティックが「ハイ」の場合
「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」
「測定GeoCOM」の3つが使用可能
・パワーサーチが「イイエ」、
GeoComロボティックが「ハイ」の場合
「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の
2つが使用可能
・パワーサーチが「イイエ」、
GeoComロボティックが「イイエ」の場合
「測定GeoCOM」のみ使用可能
戻るでメイン画面に戻ります。





▼ 次頁へ

4 ［接続］を選択します。



5 ［全ての接続］を選択します。



6 「GSI出力」を選択して、［編集］（F3）を選択します。



7 次のように設定して［OK］（F1）を選択します。
接続方法：「無線ハンドル」
GSIフォーマット：「GSI8測定」



8 「GeoCOM通信」［編集］（F3）を選択します。



9 次のようにして［ペアリング］（F4）を選択します。
接続方法：「無線ハンドル」



10 次のような画面になっていることを確認し、Windows側を操作します。



▼ 次頁へ

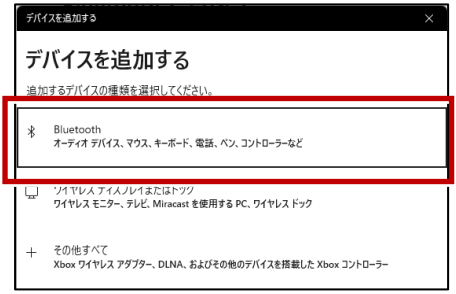
11 ［設定］を起動し、［Bluetoothとデバイス］を選択します。



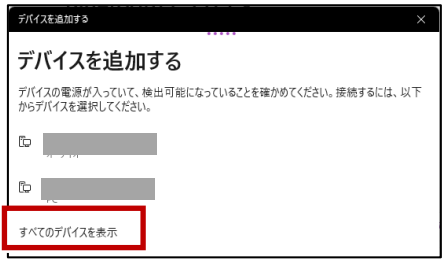
12 ［デバイスの追加］を選択します。



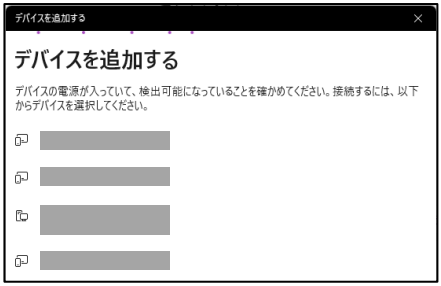
13 「Bluetooth」を選択します。



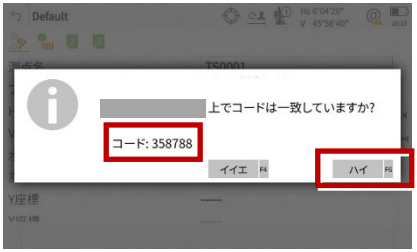
14 ［すべてのデバイスを表示］を選択します。

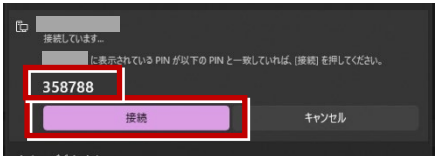


15 一覧の中から無線ハンドルを選択します。



16 PINの確認が求められたら、PINが同じことを確認の上、Windows側は［接続］をTS16側は［ハイ］（F6）を選択します。





▼ 次頁へ

17 ［キャンセル］（F6）を選択します。



18 ［OK］（F1）を選択します。



19 ［OK］（F1）を選択します。



20 ［アプリ］を選択します。



21 ［測定］を選択します。



22 測定画面が表示されます。
この状態でTREND-FIELDと接続して観測を行います。

